

「カフェ型中間支援機能の創出・強化・普及事業」

コミュニティカフェ伴走支援 2016 年度募集のご案内

約 10 年の間に「コミュニティカフェ」という新スタイルの地域拠点が、横浜市内各地に生まれ、利用者に居場所や情報、地域での役割（出番）も提供するようになっていきます。

横浜コミュニティカフェネットワーク（YCCN）は、カフェ実践者やコミュニティカフェに関心を持つ人が集い、コミュニティカフェの可能性や社会的価値の発信を目的に活動を行っています。

YCCN では 2015 年度より、横浜市市民活動支援センター自主事業として「カフェ型中間支援機能※の創出・強化・普及事業」を実施しています。カフェ伴走支援は、コミュニティカフェの「カフェ型中間支援機能※」を強化するための取組みに YCCN 関係者が伴走し、支援対象のカフェと YCCN、双方の支援力向上を目指すものです。（カフェの経営課題改善に取り組むものではありません）

意欲的なコミュニティカフェからのご応募をおまちしています。

■ 「伴走支援」 応募概要について

・募集团体	3 団体 *複数のカフェでの応募も可とします。 (地域の中でいくつかのカフェでまとまって、または同じテーマで複数のカフェでなど)
・支援のテーマ	: 団体との相談の中で、「期待される要素」の中から設定させていただくこともあります。
・支援回数:	各 3 回ずつ 2016 年 9 月から 11 月頃
受け入れ謝金	下記の謝金をお支払いさせていただきます。 1)会場費として 1 回 5000 円 (会場費、お茶代などに) 2)受け入れ経費として 1 回 10,000 円 (支援会議の謝金などに)



昨年度の様子（一部事例検討会含む）

※「コミュニティカフェ」の定義	※「カフェ型中間支援機能」について
<p>次の3つの要件を全て満たしている場を対象としています。</p> <p>①目的なく誰でも利用できる</p> <p>②飲食・物販・スペース貸など金銭のやりとりが可能</p> <p>③地域と社会につながる機会が用意されている</p>	<p>カフェ型中間支援とは、『カフェのようなオープンな場でありながら、地域の方が地域の活動に主体的に関わりたくなるようなきっかけづくりなど「参加のデザイン」を仕掛け、また、人と人、情報と情報、場と場がつながるように「つなぎ役」として機能をもつこと』と考えています。</p>

■応募条件

前述のコミュニティカフェ定義に加えて、以下の条件をすべて満たす団体・事業者となります。

- 1)コミュニティカフェの運営を6ヶ月以上行っていること
- 2)地域活動やまちづくりなどの活動を1年以上行っていること
- 3)団体として参加の場合は組織として参加協力できること
- 4)伴走会議の運営協力（3回予定）とフォーラム（1回）の参加と報告発表
- 5)報告書原稿の執筆
- 6)次年度（2017年度）の継続参加と地域フォーラムの開催（別途予算あり）

■選考について

今回は3団体の募集となります。ご応募いただいた後に、当会で選考会を行い、5月末日までにメールかお電話にて結果をお伝えする予定です。

■応募方法、申し込み先

別紙の応募用紙に必要事項をご記入の上、下記宛にメールか郵送でお送りください。

応募締め切り：2016年5月20日必着応募方法・締切・通知

応募先：横浜コミュニティカフェネットワーク

yokohama.ccn@gmail.com

〒234-0054 横浜市港南区港南台4-17-22-2F 港南台タウンカフェ内

TEL：045-832-3855 FAX：045-832-3864